

■申込み・キャンセル締切日：5月17日(水)

## お申込み 方法

### 個人のお申込み

申込み…下記の**申込み先一覧ページ**（URLもしくはQRコード）から各地域のアドレス宛に「件名:指導員学校申込み、本文:氏名」を記載し、メールを送信します。送信後、すぐに『申し込みフォームのURL』と『振込先口座』が送られてきますので、参加者情報を入力して下さい。

受講料を入金…上記で送られてくる振込先口座へ入金し振込票を保管してください。

受付完了…入金が確認できましたら、受付完了です。

受講案内…開催1週間前頃に、ズーム情報と討議資料を郵送します。



### ■申込み先一覧ページ

<https://shidoingakkou-nishi2.blogspot.com/2023/02/blog-post.html>

### 団体のお申込み

申込み…下記の**ダウンロード先**から「団体申し込みシート（Excel）」をダウンロードしていただき、参加者全員分の申込内容を記入し、下記「**お問合せ先の連絡協議会e-mail**」へファイルを添付し送信して下さい。

\*以降は、個人のお申込みと同様です。



### ■ダウンロード先

<https://osakagakudou.com/2023/04/03/download/>

### ■受講料の扱いになどについて

申込み締切日以降、下記の場合は、事前に資料をお送りすることで資料代に代えさせていただきます、返金はいたしません。

- ・社会的事情、自然災害などによる、主催者判断での中止の場合。
- ・本人のズーム受信の不具合の場合。

また、締切日以降、講座の変更はできません。一つの端末で複数の方に受講いただくことは可能です。ただし、受講する人数分のお申し込みをお願いします。

### ■お問い合わせは、勤務地の連絡協議会e-mailへ

兵庫県学童保育連絡協議会 …… s.gakkou.hyogo@gmail.com  
 岡山県学童保育連絡協議会 …… s.gakkou.okayama@gmail.com  
 広島県学童保育連絡協議会 …… s.gakkou.hiroshima@gmail.com  
 鳥取県学童保育連絡協議会 …… s.gakkou.tottori@gmail.com  
 その他の地域・大阪学童保育連絡協議会 …… s.gakkou.osaka@gmail.com

電話での問い合わせは 大阪学童保育連絡協議会 06-6763-4381

# 48 全国学童保育 指導員学校

西日本  
大阪会場

主催：全国学童保育連絡協議会 大阪学童保育連絡協議会

後援：大阪府 大阪府教育委員会（他、府内43市町村・教育委員会に申請中）

2023年

6月11日(日) ●オンライン講座（ズームアプリを使用）  
 10:00~ ●受講料2,500円（資料代・送料含む、税込み）  
 16:30 ●受付開始時間 全体会9:30~ 講座13:00~

9:30 10:00 12:00 13:00 13:30 16:30

●日程	受付	全体会	休憩	受付	講座（12講座）
-----	----	-----	----	----	----------

● 基調報告 ●

全国学童保育連絡協議会

● 全体講義 ●

## 子どもの権利と学童保育の役割

講師 二宮衆一 教授（和歌山大学）

「こども家庭庁」の設置は学童保育をはじめとする子どもの放課後支援のあり方を考える契機となります。子どもの成長・発達や子どもの権利を保障するという視点から、学童保育の歴史をふりかえると同時に、今の子どもたちの生活実態や抱える「生きづらさ」などを踏まえ、今後の学童保育の課題と進むべき道をみなさんと一緒に考えたいと思います。（講師より）

1974年生まれ。和歌山大学教育学部 教授。日本学童保育学会理事、日本学童保育士協会理事。教育方法学、カリキュラム研究、学童保育研究を専門領域とし、学校教育や学童保育の理論と実践に関わる研究を行っている。学童保育に関わる主著としては日本学童保育学会編(2012)『現代日本の学童保育』『学童保育実践の特質とその構造：『生活づくり』の歴史の変遷をたどりながら』旬報社、日本学童保育学会編(2021)『学童保育研究の課題と展望』『今日の子どもの発達保障と学童保育実践』明誠書林など。



基礎講座

## 1 学童保育の役割と指導員の仕事

講師●五百蔵 諭 (兵庫県指導員) 回線制限なし

働く保護者の切実な要求から生まれた学童保育。その役割を確認するとともに、子どもの毎日の継続した生活を保障する学童保育指導員の仕事について、職員間のチームワークの大切さも踏まえながら基本を学び合しましょう。

## 2 子ども理解とはたらきかけ

講師●中西 三保 (大阪府指導員) 回線制限なし

子どもをどう理解し、指導員と子ども同士の関係をどうつくっていくか悩んでいませんか？現場で保育していく際に大切にしておきたいことを学びます。

## 3 学童保育の生活を伝える

講師●角野 いずみ (岡山県指導員) 回線制限なし

目の前の子どもと悪戦苦闘の日々の中「生活を保障するということとは？」と悩む事も多くあると思います。子ども一人ひとりの育ちのプロセスを保護者や指導員と共有し合い学童保育の役割を果たしていきましょう。

## 4 子どもの発達を学ぶ

講師●田丸 敏高 (前福山市立大学) 回線制限なし

学童期の子どもの発達をおさえ、子どもを取り巻く環境が変化していく中でも大切にしたい発達の視点から子どものとらえ方を学びます。

## 5 学童保育における家庭支援と保護者への対応

講師●瀬戸山 悠 (くらしき作陽大学) 回線制限なし

学童保育は、保護者の就労と子育てを支える機関でもあります。就労や子育てへの困難さを感じる保護者も増える中、どのような視点で保護者を理解し支えていけばいいのかを学びます。

## 6 指導員としてのコミュニケーション力

講師●生島 典子 (フリーライター) 60回線

コロナ禍で分断されがちになった人と人とのつながり。今こそ、改めて指導員のコミュニケーション力について考えてみましょう。

## 7 学童保育での職員会議・打ち合わせ

講師●甲斐 真知子 (元小学校教師) 回線制限なし

子どもたちの安全安心と豊かな発達を保障していくためには、指導員集団のチームワークが重要です。連携に必要な「職員会議」と「打ち合わせ」の質を高めるために学習します。

理論講座

実践講座

## 8 高学年の居場所となる学童保育

助言者●二宮 衆一 (和歌山大学) 40回線

高学年にとって学童保育はどんな場所でしょうか。一人ひとりの過ごし方、指導員との関係性は様々です。高学年の子どもの姿から、居場所づくりの実践について検討を深めます。

## 9 子どもの権利をもっと保育の中に

助言者●川地 亜弥子 (神戸大学) 40回線

子どもたちにとって、子どもの意見表明権(声なき声を含む)と最善の利益の追求(子どもにとって最もよいこと)はとても大切です。報告を通して学童保育の中でどう保障していくかを学び合います。

## 10 障がいのある子どもの理解を深め、共に育ちあう

助言者●三木 裕和 (立命館大学) 40回線

共に育ちあう生活の場である学童保育において、今回は障がいのある子どもの基本的な生活習慣の確立へのはたらきかけや仲間とのかかわりに関する報告を基に、実践を検討し学びます。

## 11 学童保育の集団づくり

助言者●佐藤 雄一郎 (大阪青山大学) 40回線

多様な姿を見せる一人ひとりがつながりあい、ともに育つ放課後の居場所となるための集団づくりとは？実践をもとに学び合しましょう。

## 12 学童保育のあそびを学ぼう

助言者●代田 盛一郎 (大阪健康福祉短期大学) 50回線

学童期に必要な「あそび」とは何か。子どもの成長、発達にとって大切なあそびの意味と指導員との関わりを実践記録をもとに学び合しましょう。

### ■Zoomアプリについて

PCをご使用の場合は、事前にZoomのサインアップとアプリのダウンロードを、スマホ/タブレットの場合は、事前に「Zoom Cloud Meetings」のインストールをお願いします。

### ■不安のある方は、当日お早めに参加ください

PCかスマホまたはタブレットと、インターネット環境があれば受講できます。当日は、早めに参加していただき、画像が映っているか、音が聞こえているか、インターネット環境は安定しているかを事前に確認してください。